

医学

開講期間：平成26年4月14日(月)～7月28日(月)

時間：各回17時50分から19時20分まで

会場：山口県立大学本館 A32 教室

受講料：各回500円(10回以上5,000円)

医学・医療の進歩は著しく、それに従事する人はもとより、受ける人も医療の水準を知ることが大切です。また、「命」は医師のものではなく患者のもので、この授業は、患者自身が医療を選択し決定する、いわゆる「自己決定権」の確立に役立つものとなっています。そこで、人間をトータルに捉え、多方面から医学・医療を解説するようにプログラムを組み立てております。

回	月日	テーマ	講師
1	4月14日 (月)	人体の構造と機能	山口県立大学学長 長坂祐二
2	4月21日 (月)	生活習慣病(1) ロコモティブシンドローム とメタボリックシンドローム	山口大学医学部附属病院長 整形外科学分野教授 田口敏彦
3	4月28日 (月)	医療倫理	山口県立大学看護栄養学部教授 田中愛子
4	5月9日 (金)	救急医学	地方独立行政法人山口県立病院機構理事長 山口県立総合医療センター院長 前川剛志
5	5月12日 (月)	医療における薬剤師の介入	山口大学医学部附属病院薬剤部長・教授 古川裕之
6	5月19日 (月)	生活習慣病(2) 乳がん	山口県立総合医療センター外科部長 野島真治
7	5月26日 (月)	ストレス応答と病気	山口県立大学看護栄養学部教授 吉村耕一
8	6月2日 (月)	生活習慣病(3) 糖尿病	山口県立総合医療センター内科系主任部長 井上 康
9	6月9日 (月)	生活習慣病(4) 脳を守る	山口県立総合医療センター副院長・脳神経外科 山下哲男
10	6月16日 (月)	生活習慣病(5) 日本人に多い癌 ～胃がん	山口大学大学院医学系研究科器官病態外科学分野准教授 榎 忠彦
11	6月23日 (月)	臓器移植	山口大学大学院医学系研究科泌尿器科学分野准教授 内山浩一
12	6月30日 (月)	婦人疾患 ～HPVと子宮頸がん	山口県立総合医療センター外科系主任部長 上田一之
13	7月7日 (月)	再生医療	山口大学大学院医学系研究科器官病態外科学分野教授 濱野公一
14	7月14日 (月)	求められる医療人とは	山口県議会議員 藤井律子
15	7月28日 (月)	いのちへの寄り添い ～がんと緩和ケア～	山口赤十字病院名誉ホスピス長 すえなが内科在宅診療所院長 末永和之

- ♡ お申し込み、問い合わせについての詳細は、裏面をご覧ください。
- ♡ 本講義は通常月曜日開催ですが、第4回講義のみ金曜日開催となります。お間違いのないようご注意ください。
- ♡ 登壇講師の職位は、チラシ作成時点(平成26年3月6日現在)のもので、ただし、就任が公表されているものについては、新職位を記載しています。

回	月 日	テーマ	講義概要
1	4/14 (月)	人体の構造と機能	人体を、個体レベル、器官系レベル、臓器レベル、組織レベル、細胞レベルの階層別に観察することを通して、人体の構造と機能を理解する方法を解説します。
2	4/21 (月)	生活習慣病(1) ロコモティブシンドローム とメタボリックシンドローム	メタボリックシンドロームと、最近話題になっているロコモティブシンドロームとの関係について、「加齢」「運動」という観点から解説します。
3	4/28 (月)	医療倫理	命を救うためには、第三者には容認出来ない事象を取扱うことが医療人に許されています。このため高い倫理が求められます。一般倫理と異なる医学倫理の特殊性を学びます。
4	5/9 (金)	救急医学	救急医療には社会的意義もあり、軽症患者から重症患者まで来院するので、幅広くかつ高度の医学知識が要求されます。各種傷病の病態把握、重要臓器の機能維持や保護も学びます。
5	5/12 (月)	医療における薬剤師の介入	新たな医薬品開発による医療への貢献と、医薬品がもたらす有害作用について学びます。
6	5/19 (月)	生活習慣病(2) 乳がん	本邦では近年乳がん患者が急増していますが、早期診断・治療により、予後は必ずしも悪くありません。近年の診断法、治療法および乳がん増加の理由について解説します。
7	5/26 (月)	ストレス応答と病気	ストレスに適切に対応するためのストレス応答の仕組みが破綻すると病気の発症や悪化につながります。ストレス応答と病気について解説するとともに具体例も示します。
8	6/2 (月)	生活習慣病(3) 糖尿病	糖尿病は、食生活の欧米化による現代病です。糖尿病の多くは、生活習慣をコントロールすることで予防できます。糖尿病よりも、糖尿病で生じる合併症が致命となります。
9	6/9 (月)	生活習慣病(4) 脳を守る	長年の生活習慣により脳への危険が迫り、やがて脳卒中や認知症となって症状を出します。脳を守る自然のメカニズム、病気による破壊、医療が行う方法について解説します。
10	6/16 (月)	生活習慣病(5) 日本人に多い癌 ～胃がん	日本人の3人に1人が癌で死亡します。癌の予防、癌の克服など、癌の基礎知識を予め持つことが大切です。わが国に多い癌の一つである胃がんについて概説します。
11	6/23 (月)	臓器移植	臓器移植に関する医学的側面と社会的側面を解説します。脳死移植、心停止後移植、生体移植の違いを述べ、日本における臓器移植の現状を解説します。
12	6/30 (月)	婦人疾患 ～HPVと子宮頸がん	子宮頸がんの発症にHPV(ヒトパピローマウイルス)が関係していることが明らかになり、またHPVに対するワクチンが開発されました。子宮頸がんの治療戦略について考えます。
13	7/7 (月)	再生医療	生命は限られています。永遠に生き長らえることは人の夢です。細胞を再生出来ればこの夢がかないます。再生医療の現状を紹介し、社会にもたらす影響を検討します。
14	7/14 (月)	求められる医療人とは	看護師勤務や、夫・家族の看取りの経験を活かした「命を守る」ための県議の活動を通し、医療人に求められる姿勢、心のあり方を考えます。
15	7/28 (月)	いのちへの寄り添い ～がんと緩和ケア～	いのちとは何か?自分のこの世の存在とは何か?生死の世界に直面した患者と、家族の苦しみに寄り添うことの大切さを、ホスピスの現場からお伝えします。がんについて述べます。



◆◆ お申し込み・問い合わせ ◆◆

電話、FAXまたはハガキで、下記までお申し込みください。

電話/FAX 083-928-3495

〒753-8502 山口市桜島3丁目2-1

山口県立大学附属地域共生センター 生涯学習部門

◆ 部分受講もできます。

◆ 13回以上受講された方には、「山口県立大学公開授業受講修了証書」を授与いたします。

.....平成26年度 山口県立大学 前期公開授業「医学」受講申込書.....

お名前(ふりがな)	
ご住所	〒
電話・FAX番号	電話 FAX